

| 月 | 単元・題材名 | 時数 | 主に学習すること | 学習の目標 | 評価の観点 |
|----|--|-----------------------|---|---|---------------------------------|
| 4 | 1 広がる学びへ 見えないだけ アイスプラネット | 2 4 | 詩を朗読し、情景や心情を探る。 場面展開に沿って、登場人物の心の動きをとらえる。 | 作者の物の見方や感じ方をとらえる。 登場人物の言動に注目し作品を読み取り、自分の考えを持つ。 | 1 4 1 4 |
| | 枕草子 | 3 | 音読し、古文に読み慣れる。自分が感じる四季それぞれの趣と比べ、自分の「枕草子」を書本、新聞、インターネット、インタビューなど | 昔の人のものの見方・感じ方に触れ、感性を豊かにする。 | 1 3 4 |
| 5 | 多様な方法で情報を集めよう ～職業ガイドを作る～ 漢字1「熟語の構成」 練習「要点を整理して聞き取るう」 | 4 1 1 | 多様な方法で集めた情報の活用法を身につける。 熟語の成り立ちについて知る。 話の要点や順序を整理しながらメモをとる練習をする。 | 目的に応じた情報の活用法を身につける。 熟語の成り立ちを理解する。 | 1 3 5 5 |
| | <書写>行書を書こう | 5 | 行書の特徴を考えながら作品を書く。 | 論理的な構成や展開に注意して聞く。 行書の特徴を理解し、字形を整えて書く。 | 1 2 1 5 |
| 6 | 2 多様な視点から 生物が記録する科学 練習「説明の仕方を工夫する」 魅力的な提案をしよう(話、聞) メディアと上手に付き合うために 言葉1「類義語・対義語・多義語」 | 5 1 4 4 1 | 筆者の挙げた具体的事例に注意しながら、全体と部分の関係を読み取る。 資料や機器を活用しプレゼンテーションをする。 事柄が効果的に伝わるように工夫して、説明する文を書く。 メディアについて書かれた文章を読み、メディアについて知る。 類義語・対義語・多義語について知る。 | 具体的事例の役割を考え、筆者の主張をつかむ。 論理的でわかりやすい構成を考えて説明する。 相手や目的に応じて話や文章の形態や展開に違いがあることを理解する。 メディアの特徴を理解し、付き合い方を考える。 類義語・対義語・多義語について理解する。 | 1 4 2 1 3 5 1 4 1 5 |
| | <行書>行書と仮名を書こう | 6 | 様々な道具を使い、行書と仮名の調和を考えて書く。 | 行書に合う仮名の筆使いや字形に気をつけ、調和を考えて書く。 | 1 5 |
| 7 | 3 言葉と向き合う 新しい短歌のために 短歌を味わう 言葉を比べよう 言葉の力 文法1「単語をどう分ける？」 | 3 3 3 3 | 歌われた情景を想像しながら、鑑賞文や短歌を読み味わう。 よりよい表現を選び、小さな物語を書く。 美しい言葉、正しい言葉についての筆者の考えを読み取る。 自立語の品詞分類をおこなう。 | 作者の表現の仕方を読み味わい、短歌の世界に親しむ。 より伝わる表現をめざして、言葉を吟味する習慣をつける。 言葉についての筆者の考えを読み取り、自分の考えを深める。 各品詞の特徴を理解する。 | 1 4 3 5 1 4 1 5 |
| | ※ 読書生活を豊かに 世界で一番の贈り物 読書案内「百冊に読む本」 | 4 1 | 登場人物の生き方についての感想をまとめる。 多様な種類の本を知る。著作権について学ぶ。 | 作品を読み、読書の世界を広げる。 興味のある本を見つける。著作権について学ぶ。 | 1 3 1 4 |
| 9 | 4 関わりの中で 盆土産 字のないはがき 言葉2「敬語」 気持ちを込めて書こう | 5 3 2 2 | 登場人物の言動が描かれているところに注意し、人柄や心情を考える。 それぞれの場面に描かれた人物の人柄を考える。 敬語について知る。 自分の思いが伝わるように、工夫して手紙を書く。 | 人物の心情を読み取り、作品の優しさ、温かさをとらえる。 筆者の父に対する思いを読み取り、登場人物の心情をとらえる。 敬語の使い方を理解し、生活にいかす。 手紙の書き方を理解し、相手や目的に応じた手紙を書く。 | 1 4 1 4 5 1 3 |
| | モアイは語る 立場と根拠を明確にして書く 漢字2「送り仮名」 | 5 4 1 | 文章の構成をとらえ、要旨をまとめる。 同音異義語・同訓異字について知る。 | 事実や根拠を確かめながら、筆者の意見を読み取る。 立場を明確にし、根拠を示した説得力のある文章を書く。 同音異義語・同訓異字の使い分けができる。 | 1 4 1 3 5 |
| 11 | 5 いにしえの心を訪ねる 音読を楽しもう「平家物語」 扇の的 仁和寺にある法師 | 1 4 2 | 「平家物語」の冒頭部分を音読する。 音読し、登場人物の心情を考える。 文意をとらえ、人物の心情を読み取る。 | 音読して、独特の調子とリズムを感じる。 登場人物の心情を読み取り、物の見方考え方に触れる。 人物の行動の描写に着目し、作者の物の見方に触れる。 | 5 1 4 5 |
| | 漢詩の風景 | 3 | 漢詩特有の調子をいかして読み味わう。情景を想像し、心情を考える。 | 描かれた情景から、作者の心情をつかむ。 | |
| 12 | 6 論理を捉えて 君は「最後の晩餐」を知っているか 根拠を明確にして意見を書こう 話し合って考えを広めよう 文法2「用言の活用」 | 4 4 5 2 | 言葉や表現の工夫に注意し、筆者の考えをまとめる。 自分の立場を主張する意見文を書き、互いに読み合う。 テーマを決め、パネルディスカッションをする。 用言の活用の種類・活用形について知る。 | 言葉や表現の工夫に注意し、筆者の考え方を読み取る。 立場を明確にし、根拠を示した説得力のある文章を書く。 協力しながら話し合いをする中で、考えを深める。根拠を明らかにし、筋道を立てて説明する。 用言の活用について理解する。 | 1 4 1 3 1 2 5 |
| | <書写>楷書と行書を書こう | 4 | 目標や必要に応じて楷書と行書の使い分けをする。 | 楷書と行書の特徴を知り、使い分けができるようになる。 | 1 5 |
| 1 | ※ 読書に親しむ 小さな町のラジオ発 本の世界を広げよう | 2 1 | 登場人物の生き方についての感想をまとめる。 多様な種類の本を知る。他者に紹介する。 | 作品を読み、読書の世界を広げる。 興味のある本を見つける。おすすめの本を紹介する。 | 1 3 1 2 |
| | 17 表現を見つめる 走れメロス 文法3「一字違いで大違い」 | 6 3 | 場面の変化を追いながら、登場人物の人柄や心の動きを読み取る。 付属語について知る。 | 登場人物の行動や考え方について自分の意見を持つ。 描写や会話に注目し、人物像の変化を読み取る。 助詞・助動詞について理解する。 | 1 4 5 |
| 2 | 表現の仕方を工夫して書こう 言葉3「方言と共通語」 漢字3「送り仮名」 身近な人の「物語」を探る | 4 2 2 3 | 「ある日の自分」をテーマに自分を客観的な視点で見つめた物語を書く。 方言の特徴を知る。共通語の役割について知る。 送り仮名の付け方を知る。 インタビューを通して情報を集め、身近な人の物語を書く。 | 気持ちや気持ちの変化が効果的に伝わるように、視点を定め、表現を工夫して書く。 共通語と方言の果たす役割を理解する。 送り仮名についての知識を知り、応用できるようになる。 展開や構成に注意して、話の要点を聞き取る。事実や意図が伝わるように、構成や表現を工夫して書く。 | 1 3 5 5 2 3 |
| | 3 科学はあなたの中にある <書写>生活に広げよう | 3 5 | 日常生活の場面を想定し、今までの学習を生かして丁寧に書く。 | 筆者の考えを読み取り、自分の考えを深める。 これまでの学習内容を日常生活にいかす。 | 1 4 1 5 |
| | | 140 | 1 関心意欲 2 聞く話す 3 書く 4 読む 5 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 | | |